



守り続ける。

私たちで

住んでる街を、



地元  
函南を守る人。

# 消防団員募集

# 消防団員の活動について

## 平常時の活動

「もしもに備えて」

### 消火・防災訓練

火災現場での活動を想定した訓練（放水訓練など）を行っています。また、各地域で開催される防災訓練で自主防災組織等への訓練指導などを実施しています。



### 救急・救命講習会

万が一に備えて、救急車が到着するまでの応急手当方法やAEDの使い方などを指導する講習会を各地区や学校などで行っています。



### 防火啓発活動

火災予防週間の期間中にスーパーなどでの啓発活動や消防車を使用しての防火パトロールの広報活動を行っています。



## 災害時の活動

「もしもの時こそ」

### 消火活動

火災発生時には、自宅や職場から現場に駆けつけます。消火活動や消防署の後方支援など、その場に応じた活動を行います。



### 水防活動

台風などの風水害の時には、警戒パトロール、河川の水位の警戒、土のう積み、避難誘導のほか、排水・浸水防止対策など、迅速に対応します。



### 搜索・救助活動

大規模災害発生時などに地域をよく知る立場から、他機関と連携をとって、搜索・救助活動を行います。



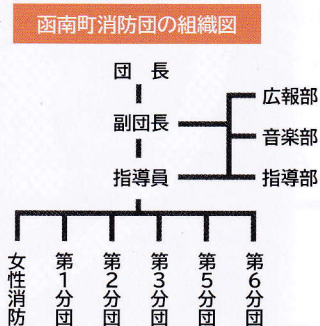
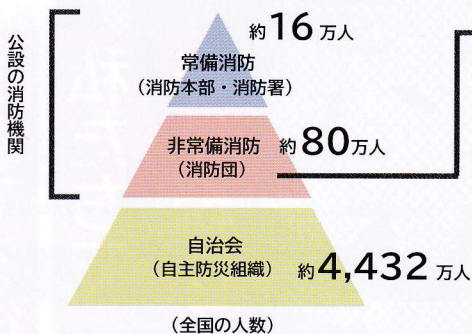
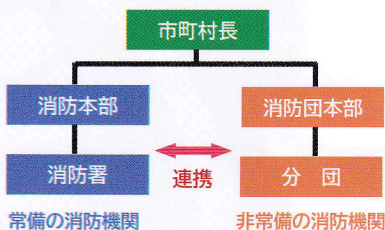
# 消防団とは？

消防団は、市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。

# 消防団員と消防署員の違いは？

消防団員は、他に本業を持っており、火災や大規模災害発生時には自宅や職場などから現場へ駆けつけ、消火活動等を行います。消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。

一方、消防署員は、専任の職員として、消防本部や消防署に勤務しています。



# 消防団の特徴

地域密着性

管轄区域内に居住、勤務または通学

要員動員力

消防団員数は消防職員数（消防士）の約5倍

即時対応力

日頃からの教育訓練により災害対応の技術・知識を習得

# 消防団員はなぜ必要か？

消防団は、地域住民で構成する市町村の消防機関です。消防署に勤める消防士（消防職員）とは異なり、消防団員は普段さまざまな仕事をしている住民の集まりです。

町内で火災や大雨による水害などの災害が起きると、消防団員は自宅や職場などから管轄地域の詰所に急行し、消防車に乗り込んで現場に向かい活動を行います。

また、その多くが地元住民で構成される消防団員は、地域の事情や地理などに精通しているため、災害時には素早い対応が可能です。近い将来、発生が心配されている南海トラフ巨大地震の際には、住民の皆さんにとって最も身近で頼りになる欠かせない存在となるはずです。

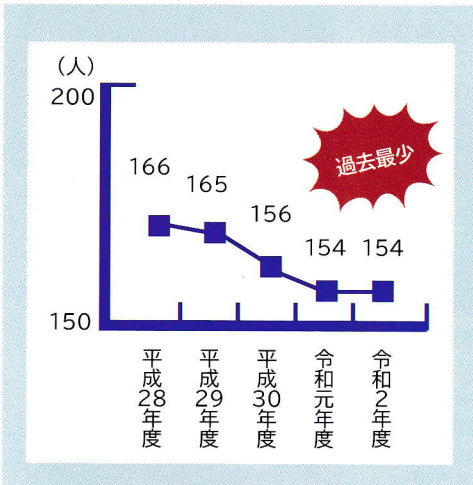
## 函 南町消防団員数と年齢別

地域の防災活動を担う消防団員が年々減少しています。全国の消防団員数は令和2年4月時点で、過去最少の約 80 万人。県内では約 2 万人。函南町消防団も過去最少の 154 人（男性 147 人、女性 7 人です。（定員数 191 人に対する充足率 80%）

函南町消防団員の平均年齢は、32.2 歳で若い力が集結した組織です。また、団員の就業形態は、約 71%が会社員などの被雇用者です。



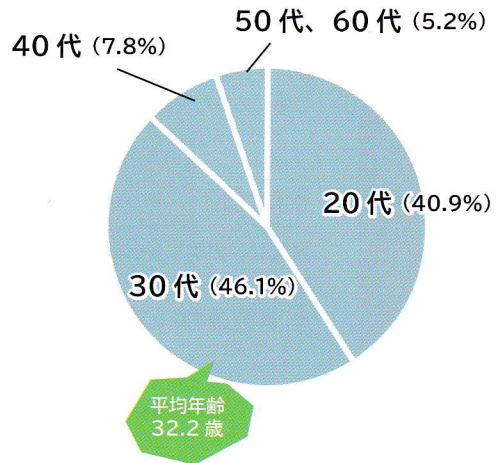
### 消防団員数の推移



※函南町消防団の団員定数は 191 人



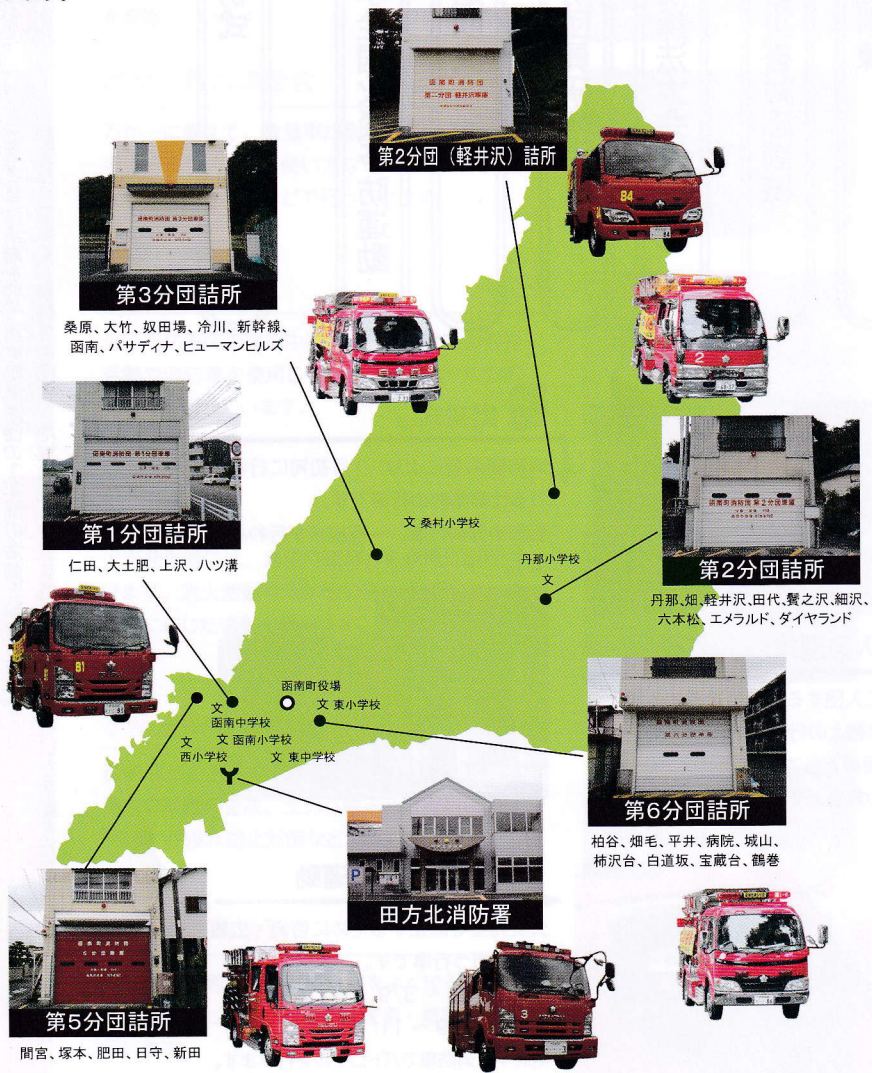
### 消防団員数の年齢別グラフ



# 分 団詰所の場所

函南町は、1つの消防署、5つの消防団（分団）で町民の安心安全を守っています。

消防団は、地区ごとに5つの分団に分かれていて、第1分団は仁田・大土肥、上沢・ハツ溝。第2分団は丹那・畑・軽井沢・田代・鬢之沢・細沢・六本松・エメラルド・ダイヤモンド。第3分団は桑原・大竹・奴田場・冷川・新幹線・函南・パサディナ・ヒューマンヒルズ。第5分団は間宮・塚本・肥田・日守・新田。第6分団は柏谷・畑毛・平井・病院・城山・柿沢台・白道坂・宝蔵台・鶴巻を管轄しています。



さまざまな活動を行う函南町消防団の1年間の活動を紹介します。  
訓練だけでなく、管轄外の団員、地域住民と交流を行い、地域に根付いた活動を行っています。

1月

出初式

春季全国火災予防運動

入退団式

消防団員研修会

消防操法大会（隔年）

土砂災害対応訓練

水防訓練



## 出初式

消防関係者により、1月初旬に行われる仕事始めの行事です。  
表彰や分列行進、一斉放水が行われます。



## 入退団式

新たに入団する団員と退団する団員の入れ替えの行事です。  
消防団員として最初の舞台であり、最後の舞台です。



## 火災予防運動

火災発生を防止するために啓発・広報活動を行う行事です。  
春季は3/1～3/9。  
秋季は11/9～11/15。  
期間中に消防車でパトロールを行います。



12月

地域防災訓練

11月

秋季全国火災予防運動

10月

林野火災合同警防訓練

消防・防災フェア

9月

備品点検

8月

総合防災訓練



### 消防・防災フェア

消防団員とのふれあいにより、消防団を理解してもらうと同時に、自衛隊・消防署・警察署などの防災関係機関の協力を得て、町民への消防・防災意識の向上を図ることを目的としています。



### 消防団員研修会

新入団員が救急・救命法を習得すると同時に、消防団の補償制度の説明および規律訓練を学びます。



### 消防操法大会（隔年）

日本の消防訓練における基本的な器具操作・取扱の方式で火災消火を想定した基本操作の訓練を披露する大会です。

消防技術の向上と士気高揚を図ることを目的に行われ、消防団員の「甲子園」とも言われています。



# 消防団の制度について



## 消防団協力事業所表示制度

「消防団協力事業所表示制度」とは、事業所の消防団活動への協力を通して、地域防災体制がより一層充実されることを目的としています。認定を受けた「消防団協力事業所」は、取得した表示証を事業所に提示できるほか、自社ホームページなどでも広く公表できます。



「消防団協力事業所表示制度」表示マーク



## 消防団の主な待遇について

多くの市町村で年額報酬（数万円程度）や災害活動または訓練に出動した際の出勤手当（1回あたり数千円程度）などが支給されます。また、以下のような待遇もあります。

公務災害補償	退職報奨金	被服の貸与	表彰制度
消防団の活動中に負傷した場合には、制度により補償されます。	一定期間勤務して退団した際には、退職報奨金が支給されます。	消防団活動に必要な被服が貸与されます。	職務にあたって功労・功績があった場合には、表彰されます。




## 消防団に入団するには

1. 問い合わせる 函南町役場総務課までお問い合わせください。
2. 入団手続き 町内在住・在勤の18歳以上45歳未満の人が入団可能です。
3. 消防団員に 手続きを完了すれば「入団」となります。


問合せ先／函南町役場総務課（979-8102）



## 消防団に関するQ & A


 仕事をしていてもできるの？

できます。消防団員は通常各自の職業に就きながら、災害時の活動、平時の活動などに従事します。



 女性でも入団できるの？できる活動は？

できます。現在、約2万人の女性消防団員が全国で活躍しています。応急手当やAEDの使い方講習などさまざまな分野で活躍しています。



〒419-0192 函南町平井 717-13 函南町消防団（事務局：総務課内 979-8102）